

## あなたの著作として取り扱えるオリジナル・レポート[G-kit]シリーズ

| 簡 | 易 | 取 | 扱 | い | 説 | 明 | 書 |

**【！】ご利用の前に、必ず下記の利用規定をご確認ください**

### G-kitシリーズとは？

G-kitシリーズは、過去に『テムジン・ビズ』が制作したオリジナル・レポートの「原版」（G-file）を自由に書き換えて、手軽にあなたの著作として取り扱えるオリジナル・レポートに加工することができる、いわば「著作権フリーのオリジナル・レポート」です。

### G-kitシリーズを使ってできること

あなたはG-kitの各タイトルを使用して、次のことが可能になります。

- G-kitに付属の「G-file」内の素材は、全て自由に書き換え可能です  
(=レポート原版はもとより、付属素材も自由に編集OKです)
- 「G-file」内のファイル(=原版素材)は、全てあなたの著作として取り扱い可能です  
(=著作権表示をあなたのお名前に書き換え可能)
- 加工済みの「G-file」内のファイルは、自由に販売できます  
(=あなたの著作物として販売可能)
- 加工済みの「G-file」内のファイルは、無料配布可能です  
(=無料レポート、無料プレゼントに利用可能)
- 加工済みの「G-file」内のファイルは、プライズ(賞品)用途に利用可能です  
(=M-4「クリック★サプライズ！」の賞品等に利用可能)
- 加工済みの「G-file」内のファイルには、販売ライセンスを設定できます  
(=「リセールライト」「マスターリセールライト」設定可能)

## 禁止事項

次のような G-kit の利用を禁止とし、下記いずれか一つでも違反が認められた場合、G-kit 発売元の『テムジン・ビズ』は違反者に対して G-kit および G-kit 加工物の即時利用停止を求めることができるものとします。

---

×G-kit そのもの、または未加工の「G-file」を第三者に配布（販売・無償を問わず）する行為  
（＝本キットそのものは販売禁止です。また素材は PDF に未加工の状態の販売しないでください）

---

×「G-file」に含まれる「.odt」形式ファイルに関して、PDF（.pdf 形式）に変換せず第三者に配布（販売・無償を問わず）する行為

---

×「G-file」の加工に際して、事実と異なる著作者名、事業者名、住所、連絡先を表記する行為  
（＝特に「G-file」加工物を販売用途に使用する場合、嘘の販売者を記載しないでください）

---

×「G-file」の加工に際して、無断で第三者の氏名、事業者名、住所、連絡先を詐称する行為

---

×「G-file」の加工、加工物の販売・配布、広告宣伝に際して、迷惑行為（＝迷惑メールによる宣伝行為、宣伝禁止 WEB ページでの宣伝など）を行うこと

---

×その他、公序良俗に反する利用、不誠実な行為

---

## 免責

原作者『テムジン・ビズ』は、

---

■完成した「G-file」加工物に関して発生する一切の問題から免責とします

---

■G-kit、「G-file」加工物いずれもサポート義務を負わないものとします

---

---

(C)2002\_now [Temjin.biz](http://www.temjin.biz/) <http://www.temjin.biz/>

Luna Factory

---

---

## 使い方

---

### 同梱の「G-file」内の素材を加工して、オリジナル・レポートが作れます！

---

同梱の「G-file」フォルダの中には、レポートの原版（.odt形式ファイル）が収められており、あなたはこの素材を編集し、PDF形式に加工することで自由にお取り扱いいただけるようになります。

また、タイトルによってはレポートの原版（.odt形式ファイル）の他にもさまざまな素材ファイル（画像ファイルやHTMLファイル、スクリプトなど）が付属している場合がありますが、もちろん「G-file」フォルダ内に収められているファイルは全て自由に編集・加工していただいて結構です。

※.odt形式ファイルをPDF形式ファイルに加工する方法は後ほどご説明します

最低限、レポートの原版（.odt形式ファイル）のみ編集し、PDF形式ファイルに加工すれば、その他の素材ファイル（画像ファイル、HTMLファイル、スクリプト等）に関しては編集・加工せずそのままお取り扱いいただいて結構です。

編集・加工後のレポート（編集後、PDF形式に加工したレポート）は、あなたの著作物として…

- 自由に価格を決めて販売することができます
- 必要ならば、販売ライセンス（リセールライト等）を付属することができます
- 無償配布用途にご利用いただけます
- 賞品として（M-4「クリック★サプライズ！」上の賞品等）ご利用いただけます

自由にお取り扱いいただけます。

ただし、**このセット（G-kit）そのものを販売用途に使用したり、無償配布することは禁止**とさせていただきます。

また、レポート原版（.odt 形式ファイル）を PDF 形式に加工せず、誰もが編集可能な状態で販売・配布・賞品用途にご利用いただくことも禁止とさせていただきます。

※原作者『テムジン・ビズ』より事前の許諾を得た場合にはこの限りではありません。

※原作者以外の人物がこのセットを販売・配布している場合、このセットには「照会先 URL」が併記されたライセンス証が付属しているはずです。

---

## レポート原版の編集と PDF 化加工には、OpenOffice が必要です

---

「G-file」フォルダ内のレポート原版ファイル（.odt 形式ファイル）を編集したり、販売・配布用途に利用するために PDF 化加工を行うには、別途「OpenOffice」というソフトが必要（無償）になります。

レポート原版を編集する前に、まずは下記 URL より「OpenOffice」のパッケージをダウンロードし、お使いの PC にインストールしてください。

### 「OpenOffice」パッケージの入手（無償）

-----  
<http://ja.openoffice.org/download/>  
-----

レポート原版（.odt 形式ファイル）は、この OpenOffice というソフトで編集可能です。OpenOffice の使い方、PDF 形式への加工方法に関しては、同梱の「e-book 情報商材製造法 2010」をご覧ください。

以下、レポート原版の最小限の書き換え方（タイトルや著作者名を一括で変更）をご紹介します。

---

## 最小限の書き換え方

---

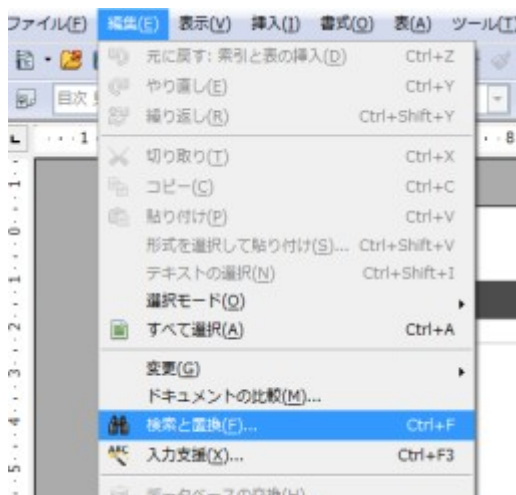
全ての原版には、

- @タイトル
- @キャッチコピー
- @著作者
- @最低価格
- @制作日

およそ上記5つの「編集ポイント」が用意されています。

もちろん、原版ですのでこれら以外の全てが編集可能ですが、最低限、これらを「検索・置き換え」することで、瞬時に著作権情報やタイトルといった基本情報を変更することができます。

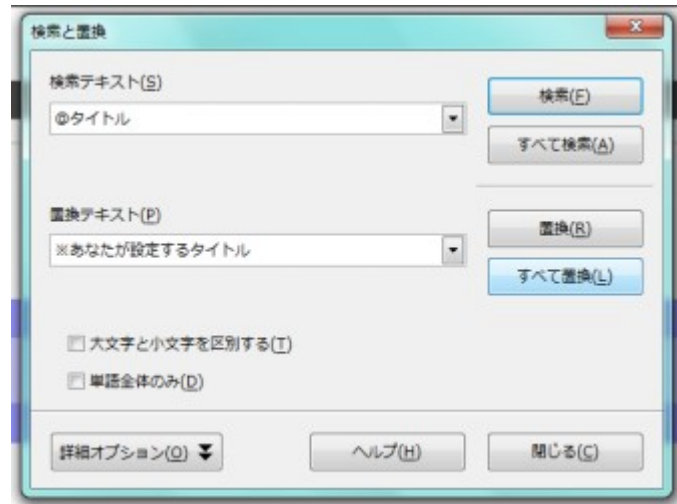
例えばレポートのタイトルを変更したい場合は…



まずは OpenOffice のメニューバーから「**編集 (E)**」をクリックします。

次に図のように「**検索と置換 (F)**」をクリックします。

すると「検索と置換」ダイアログが開きますので、



「検索テキスト (S)」には「**@タイトル**」と**入力**します。

「置換テキスト (P)」には、**新しく設定するタイトルを入力**します。

「検索テキスト」「置換テキスト」の入力が完了したら「**すべて置換 (L)**」ボタンを**クリック**します…すると、**ワンクリックでレポートのタイトルが変更**されます。

この方法で、

- @タイトル
- @キャッチコピー
- @著作者
- @最低価格
- @制作日

これらを**一通り「検索と置換」**することで、最低限度の書き換えが可能です。

---

## 目次の編集と変更

---

レポート原版には「しおり機能と連動した目次」が付いているものがあります。



もくじ	
目次	
「有料会員制サイト」そして「農耕型ビジネス」とは？	3
【1】会員制サイトの内容	6
【2】会員制サイトのコアとなるシステム	9
【3】会費の決済手段	20
【4】新規会員獲得策	25
【5】おわりに	30

原版レポートに文章や画像を追加していくと、この「目次」の項数（ページ数）にズレが生じてきます。

そこで、**原版をPDF化する前に、必ず「目次の更新」作業を行ってください。**

「目次の更新」は、次の手順で簡単に実行できます。



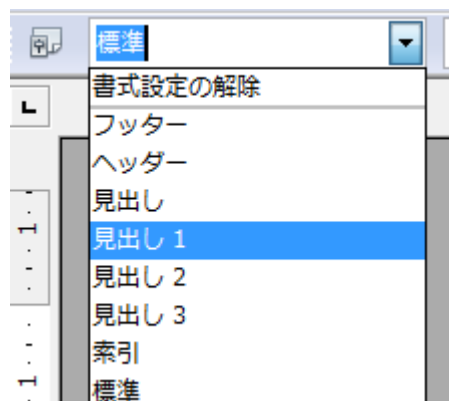
まずは目次を構成している表の任意の箇所（表の中であればどこでも結構です）を**右クリック**し、図のようなコンテキストメニューを表示させます。

コンテキストメニューが表示されたら、「**目次と表の更新 (U)**」をクリックします。

**これで、目次の内容が最新の情報に更新されます。**

もちろん、削除された見出しがあれば削除され、項数（ページ数）にズレが生じていれば正しい項数に修正されます。

新しい見出し（=目次構成要素）を追加する場合は、文章内の**見出しに設定したい行をクリックで選択**してから、ツールバーの「スタイルの適用」リストボックスかより「**見出し 1**」などの**スタイルを設定**します。



見出しの追加を行ったら、原版ファイルを PDF 化する前に必ず「目次の更新」を行ってください。

**（追加しても「目次の更新」を行わないと「目次」「しおり」に反映されません）**

---

## 販売・配布用のパッケージを作成

---

「G-file」フォルダ内のレポート原版の編集、PDF化加工、そしてその他の「G-file」フォルダ内の各種素材編集が完了したら、販売・配布用のパッケージを作成します。

販売・配布用のパッケージとは、「.zip形式」または「.lzh形式」の圧縮ファイルにまとめるのが一般的です。

完成したレポート（＝編集後、PDF形式に加工したレポート）、各種素材を一つのフォルダにまとめ、このフォルダを圧縮ファイルにすることでパッケージ化できます。

ファイルやフォルダを「.zip形式」「.lzh形式」などの圧縮ファイルにまとめるには、アーカイバーと呼ばれるソフトが必要になります。

お持ちでなければ Lhaplus（無償）というアーカイバーをお勧めいたします。

### 「Lhaplus」（アーカイバー）の入手（無償）

-----  
<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se169348.html>  
-----

アーカイバーの準備（インストール、使用方法の理解）が完了したら、次の手順を参考にパッケージ化を行ってください。

### (1) 「G-file」フォルダを PC 内のデスクトップ等にコピーします

編集済みの素材が入った「G-file」フォルダを **PC 内のデスクトップなど、任意の場所にコピー**します。

### (2) レポート原版を削除し、加工済みのレポートを追加します

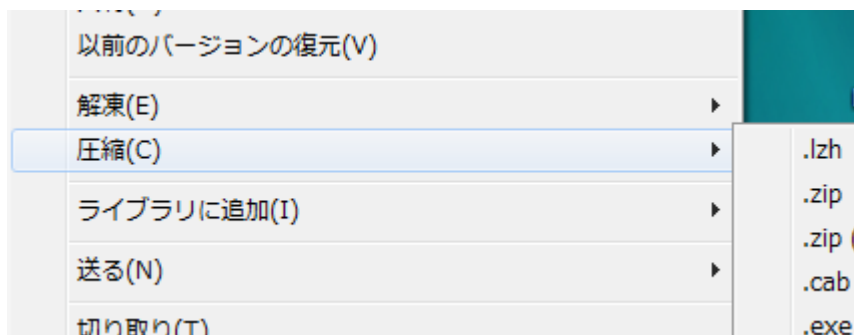
デスクトップ等にコピーした「G-file」フォルダ内の**レポート原版 ([G-kit]ではじまる.odt 形式ファイル)**を削除し、かわりに **PDF 形式に加工済みのレポートを追加**します。

### (3) 「G-file」フォルダの名称を変更します

デスクトップ等にコピーした **「G-file」フォルダの名称を、任意の名称（例えば完成したレポートのタイトルなど）に変更**します。

### (4) フォルダごと圧縮します

**名称変更を行った「G-file」フォルダを圧縮**します。



Lhaplus をご利用の場合、対象となるフォルダにマウスカーソルを合わせた状態で右クリックを行うとコンテキストメニューが表示されますので、ここから「圧縮 (C)」を選択し、その後に圧縮形式を選択することで圧縮を行うことができます。

完成したレポートのパッケージを『テムジン・ビズ』（Luna Factory）製のスクリプトでご利用の場合、圧縮形式は「.zip」を選択してください。

これで、販売・配布に利用可能な「あなたのレポート」のパッケージが完成です。

---

## パッケージの活用

---

完成したパッケージは、**販売・配布・賞品などの用途にご活用いただけます。**

**また、販売用途にご利用の場合、完成したパッケージに対して販売ライセンス（リセールライト、マスターリセールライト等）を自由に設定できます。**

なお、**本キットにはセールスページのデータが付属いたしません。**

同梱の「[LF]e-book2010」フォルダ内には付録としてセールスページテンプレートが収録されておりますので、これを元にオリジナルのセールスページを作成していただくか、または『テムジン・ビズ』より本キットの元となったタイトルのオリジナル・レポートをご購入いただければ、付属のセールスページデータを編集してお使いいただいても結構です。

※恐れ入りますがセールスページデータのみのご提供は行っておりません。

完成したパッケージのご活用には、是非とも『テムジン・ビズ』（Luna Factory）製スク립トの導入もご検討いただければ幸いです。

### 『ダウンロード自動販売システム、クーポンマーケティングシステム』

M-2[mosP2]シリーズ <http://mosp2.temjin.biz/>

### 『ダウンロードアイテム配信型会員制サイト構築システム』

M-3[GT\_plus]シリーズ [http://www.temjin.biz/gt\\_plus.html](http://www.temjin.biz/gt_plus.html)

### 『クリックくじシステム、メールマガジン反応率測定、広告連動ワンタイムセール』

M-4「クリック★サプライズ！」シリーズ <http://www.temjin.biz/csz/>

※上記のシステムでの運用には、パッケージを「.zip」形式圧縮ファイルで作成する必要があります。

